

秘封倶楽部が
ひとつになつた日

TOHO PROJECT
FANBOOK

DOJIN

R18

成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止



秘封倶楽部の
活動が終わると
その場で私たちは
キスをする

それがここ最近の
暗黙のルールに
なりつつあった

フ
フ
フ

フ
フ
フ

——でも

フハッ



野外のせいで
うまくキスに
集中できず



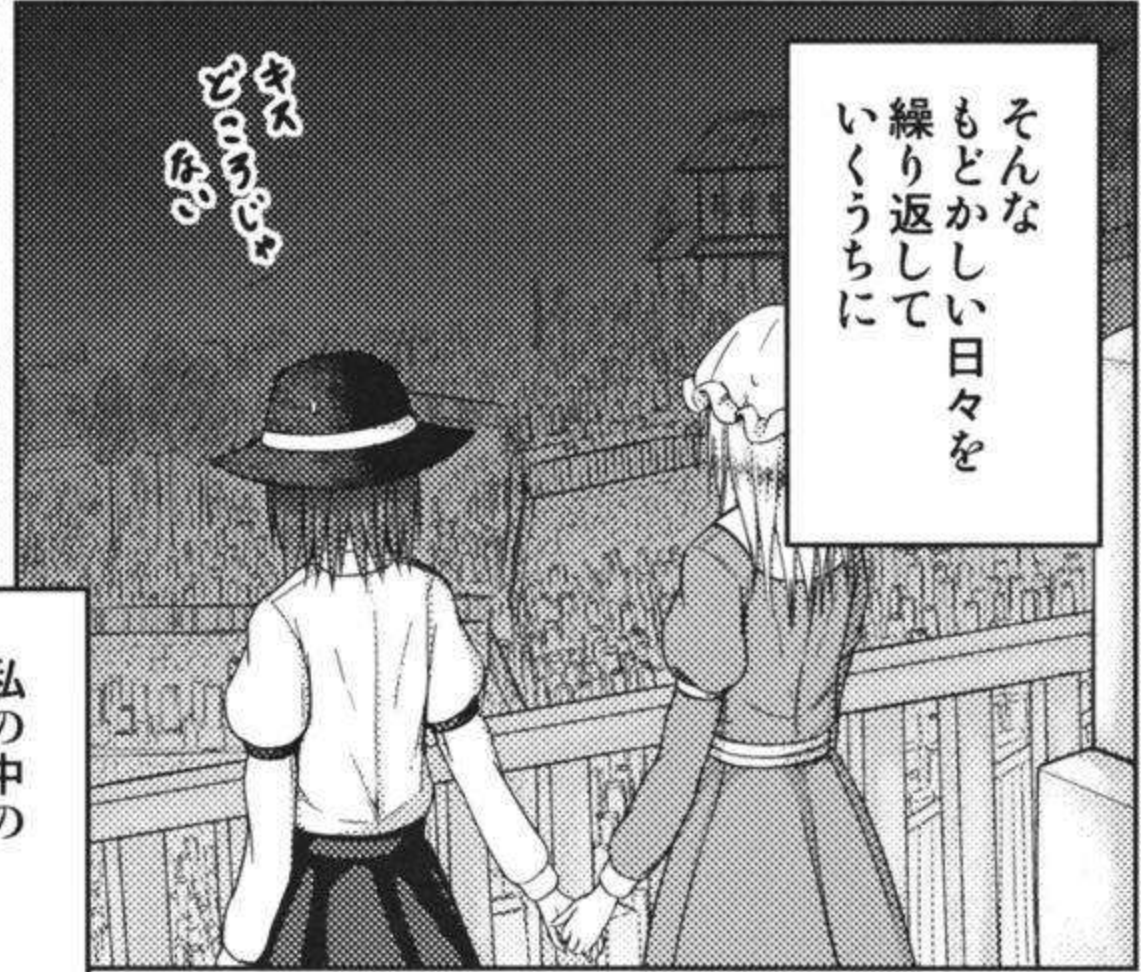
いつも
中途半端に
終わってしまう

あはは...



人目が
あつ

私の中の
欲求不満はどんどん
溜まっていき---



そんな
もどかしい日々を
繰り返しして
いくうちに

きん
ごうごう
はこ



隔壁
治癒中

次第に
メリーとの
キスの事ばかり
考えるように
なっていた



モイライに
追いかける

このままじゃ
マズイ……

やっぱり
場所を変えるしか――

かといって
私の部屋は

そんな
ことする
秀囲気じゃ
ないし……

ぐちゃあ



ムラ
ムラ

ムラ
ムラ



そもそも
メリーって
野外でしか
キスしたがない
ような……

開放感
的なの
ヤツ？



やっぱり
当人に
相談するのが
一番かな……

ハズレシイけど……

メリーのいる
研究室



失礼
します

メリー……いや、
ハーンさんは
今どこに……

いえ、
おかまい
なく……

ふんふん……

――え？

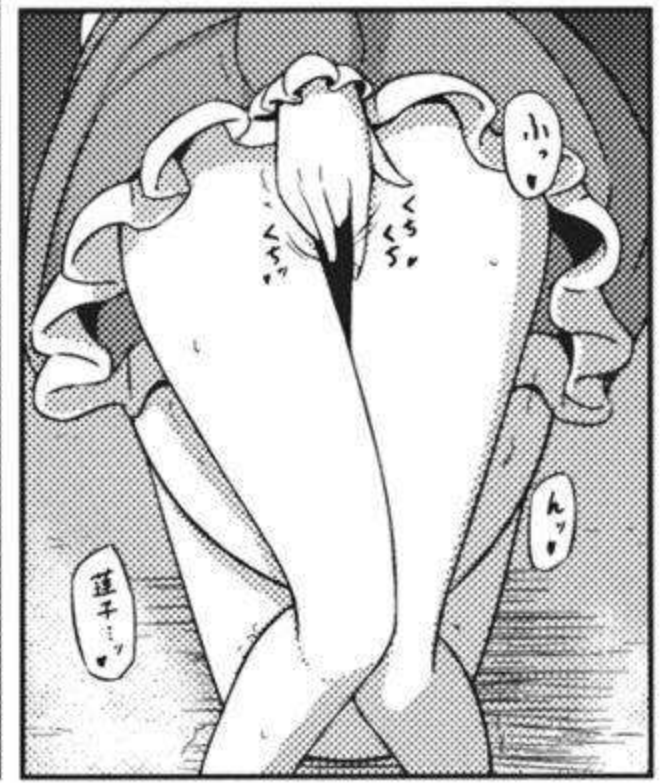
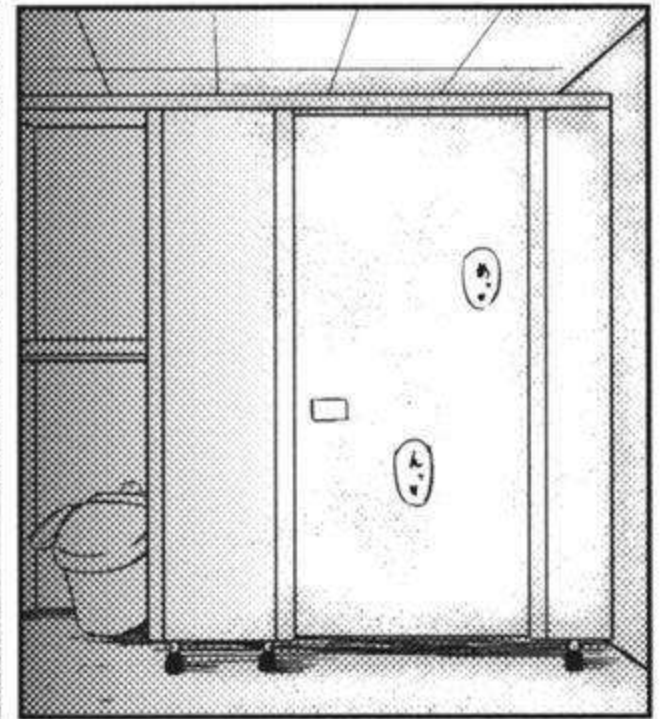
ガラッ

……あれ？

あ、ハイ
同じサークルの

そうですねか？
じゃあ
少しだけ……

へ……





日本に身寄りが
いないって
本当なの？



れ、蓮子
どうして
ここに!?

聞こえ
てた!?

ねえ……
さつき
聞いたん
だけどさ



でも意外ね、
蓮子はそういう事
気にしない方だと
思ってたけど

今まで
言う機会が
なかった
だけよ

はー
危ない



どうして
隠してたの？



なんだ、
そんなこと――

いん



ほ、ほら
いっつも
外じゃ

アレ
だし……



安全確保して
キスできる場所
持ってるんなら

誘ってくれても
良かったん
じゃない？



……



……メリーの
プライベートルな領域に
無理に踏み込むつもりは
ないけれど



だッ……

大丈夫よ
きつと！



私——
思っていた
以上に

今までも
私がメリーを
拒んだこと
なんて一度も
無かった
じゃない！

それに万が一
嫌だと思ったら
ちゃんと言うし！



メリーの
ことを……

でも……

あああ
もうツ！！



メリーの期待には
全部応えたいと
思ってるし！！

それに
何より——

メリーの家で
いったい
どんなこと
されるのか

私が期待
しちゃってる
のツ！！

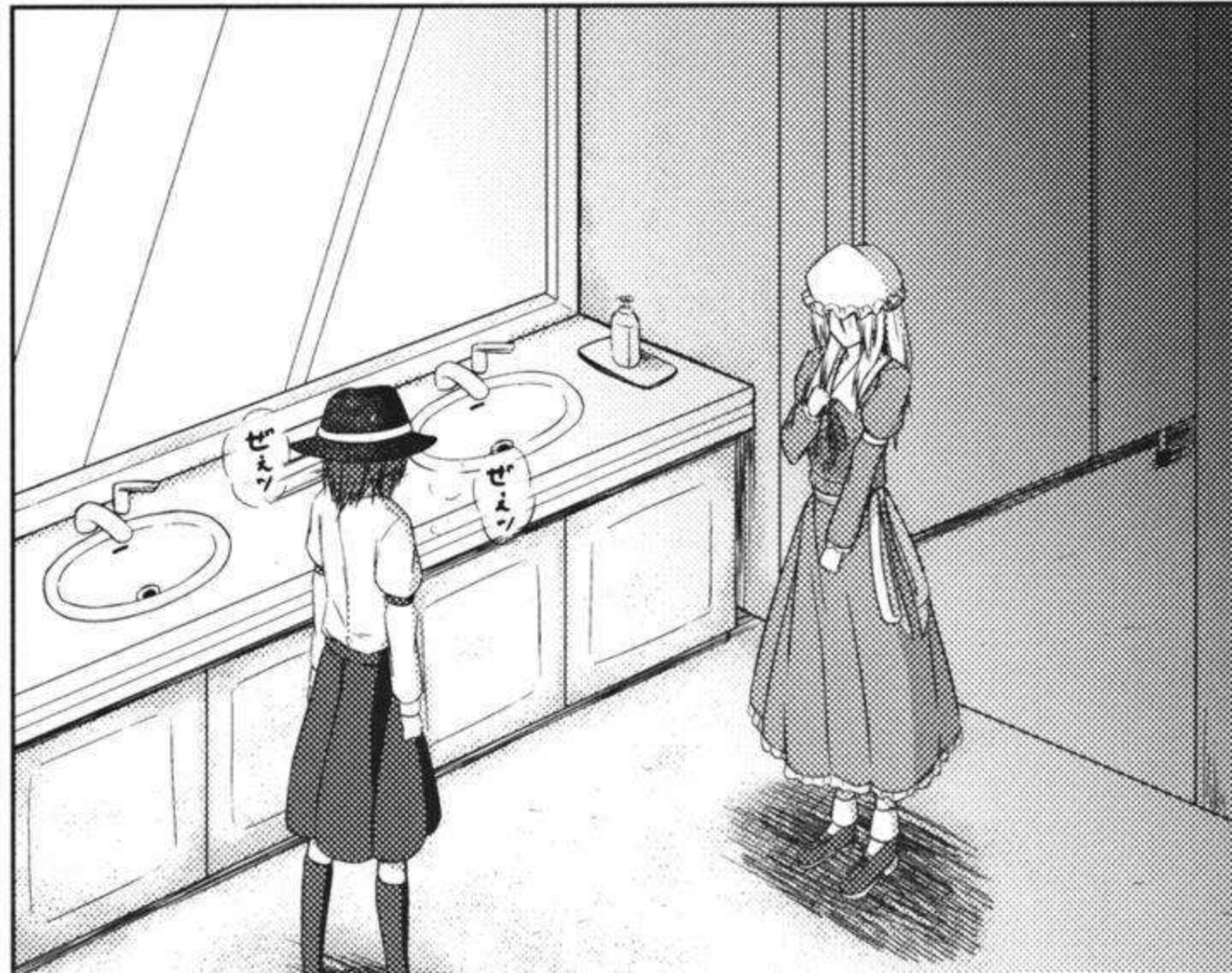
もう
どうにでも
なれ——！！

私は！！



……
じゃあ
今から
来る？

私の家……



メリーの家までの
道のりは全然頭に
入ってこなかった

道中の会話は
ほとんど無く――

お互い早足に
なりながら――

高ぶる気持ちを
必死で抑えていた

こんな状態で
メリーの家に
着いたら……

私たちは一体
どうなって
しまうのか――





蓮子……ッ!!



……いいわよね
蓮子?



ん



ス...



やわらかい

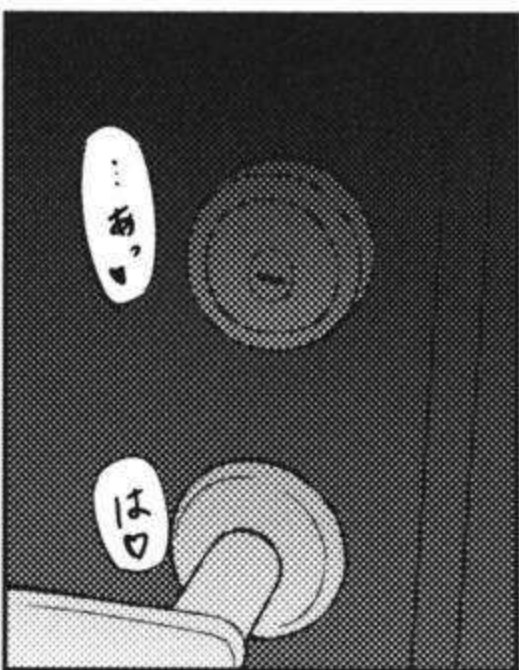
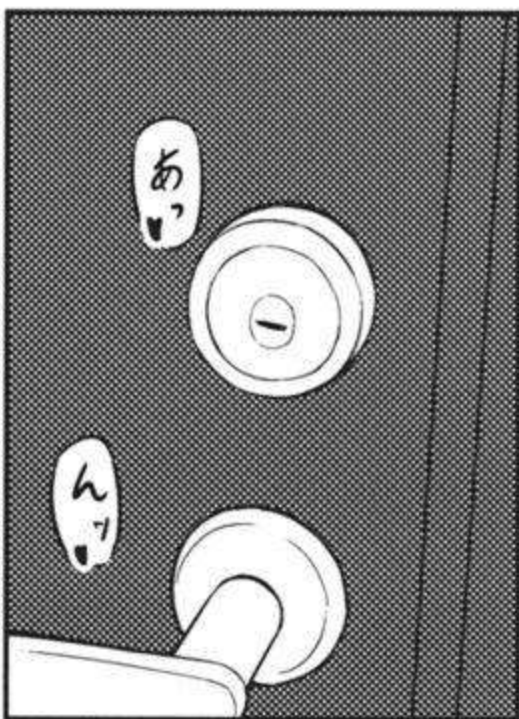
もう我慢
できない

ん





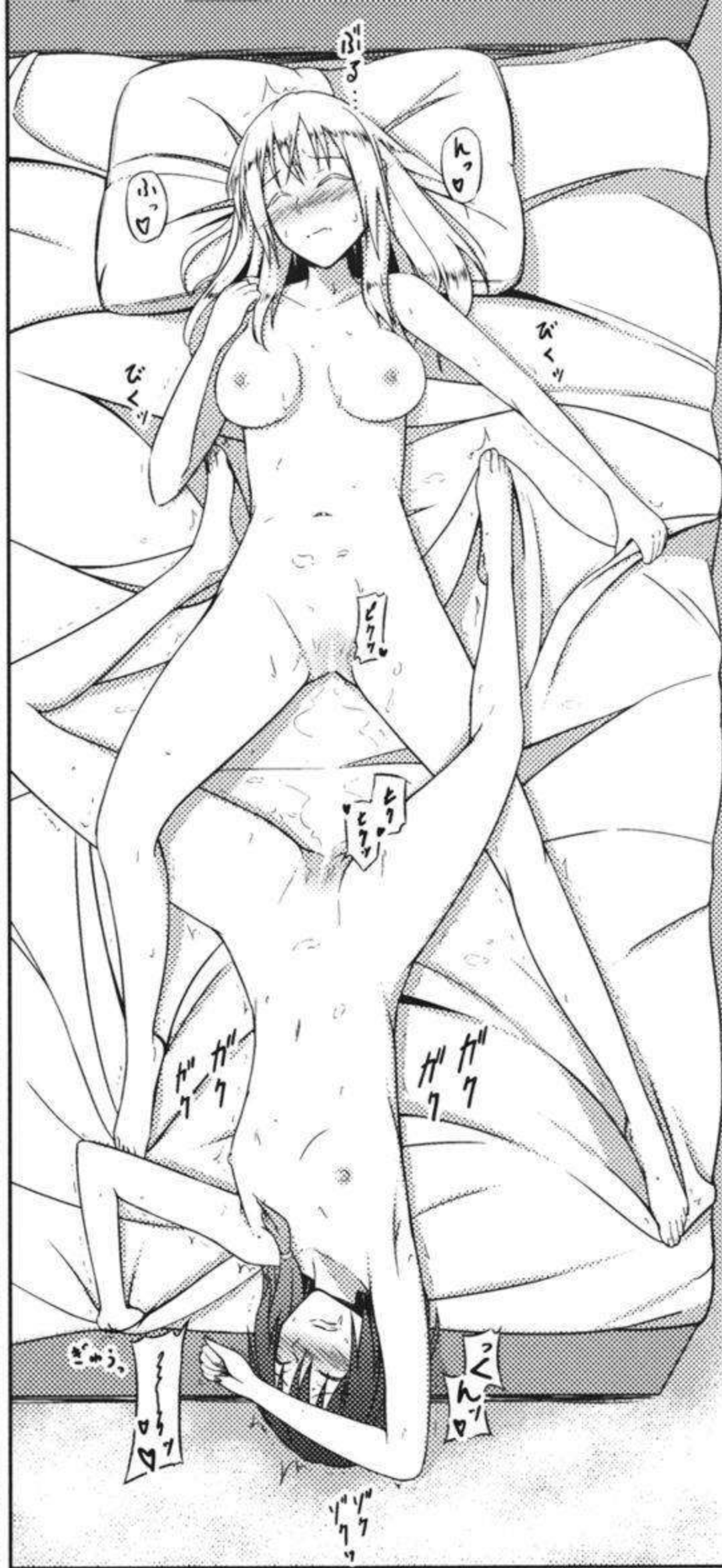
そこから先は
よく覚えていない



でも
歯止めが効かなく
なったメリーに
抱かれていた
私は

他のどの場所で
キスした時より
安心していた――







私そんなに
イッてた？

ええ、
ええ……

なんで
だろう……

普段は
そんなでも
ないん
だけど……

壊れ
ちゃったの
かしら……？



うーん……

やっぱり
この部屋の
せいかな……

部屋？

……だって



この部屋……

メリーの
においで
溢れてるん
だもん……

頭がおかしく
なっちゃやう……

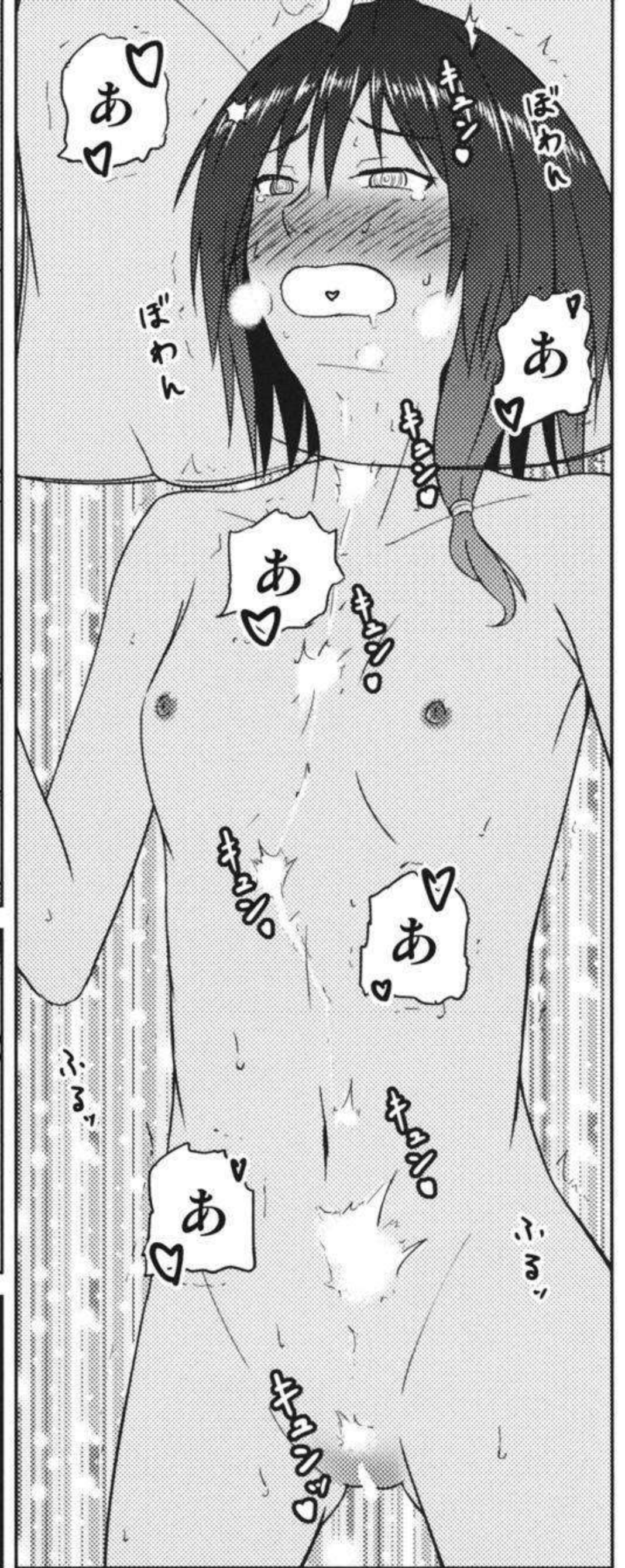
スー



ふうん？







カ 干 ッ



んばあ
!?!?



これ……
ヤバイッ!!



やめッ……!!

蓮子……

息がッ





あーっ!!
♡

んあ
ああ
あーっ!!
♡♡



— その後も

びちゃ...


ブ
ブ
ブ
ブ
ブ
ブ
ブ
ブ
ブ
ブ

♡

♡

♡

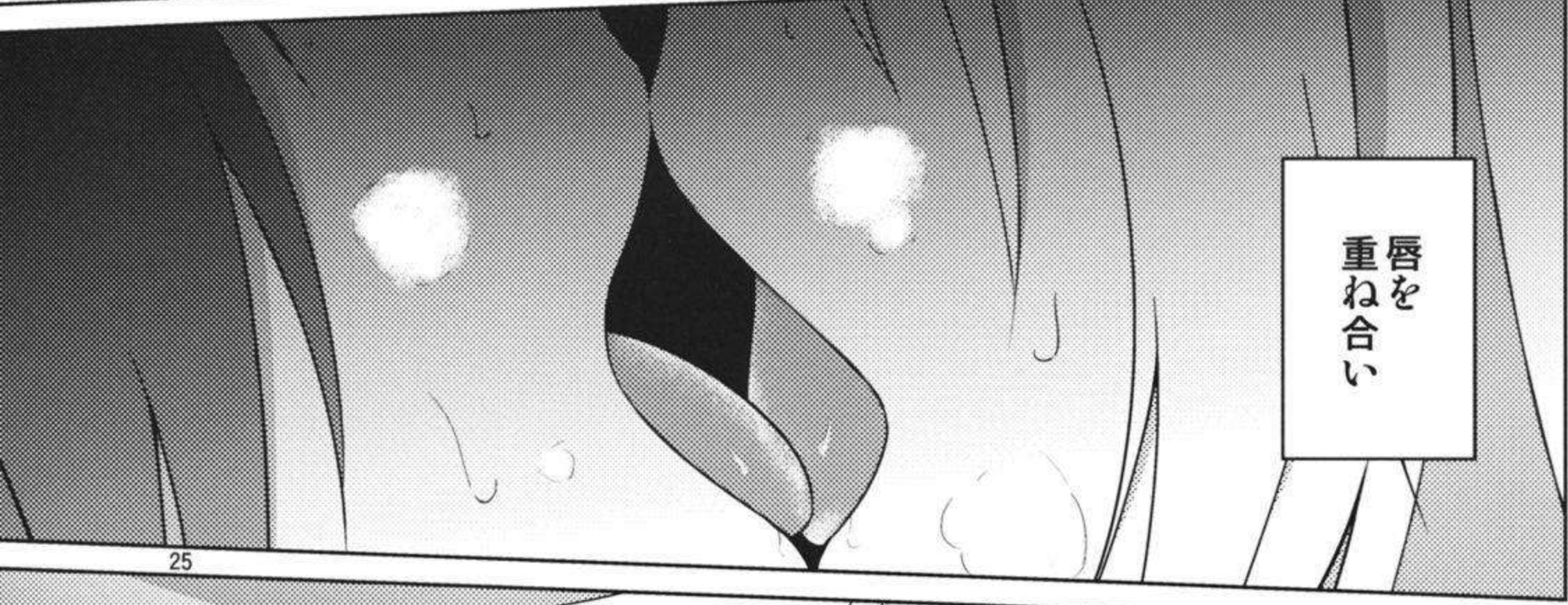
♡




私達はお互い
気を失うまで



肌を
重ね合い



唇を
重ね合い



気持ち
を重ね
合った――

かぼーん

とんでもないことをしてしまったような……

—何だか

—はあ

……私
メリーの期待に
応えられた
かな……

えっ、
うん……

蓮子こそ
大丈夫？

多分……

おなかとか
血が……

きかないで

—ねえ、
蓮子……

本当に
嫌じゃなかった？

私に気を遣って
無理に付き合っ
たりとか……

もし
迷惑だったら
今後は
抑えるから—

だから
お願い……
蓮子とは
今まで通り—

あなたねえ……

ググ
ググ



あとがき

by 7X1

蓮メリちゅっちゅは正義(挨拶)。

初のえろ本です。しかもレズです。
描きたいシチュ多すぎて収まりきらなかったです。

えろ本なのでえろっぽくしなきゃと思いながら描いた結果
百合要素が犠牲になってしまいました。百合とは一体……

何はともあれ、使っていただければ幸いです。
使えたかどうか感想いただければ泣いて喜びます。

それでは、またどこかでお会いしましょう。

関係無いですがギャレゴジ面白かった。

奥付

『秘封倶楽部がひとつになった日』

原作:上海アリス幻楽団様
初版発行日:2015年2月21日 境界から視えた外界-結-
発行者:フメイ(ムゲンダイ)
印刷所:ケーナイン様

【連絡先】

Mail:imi_humei@honey.ocn.ne.jp
pixiv:408239
twitter:imi_humei

※当作品は東方Projectの二次創作物です。
※当作品の無断での複製、加工、転載を禁じます。



ムゲンダイ

PRESENTS